



《学校教育目標》 自立貢献
学：夢に向かい、学び続ける生徒
恕：自他を思いやり、助け合う生徒
錬：心と体を鍛え、技を磨く生徒



目指す学校像

夢や希望に向かって主体的に行動し
 仲間と力を合わせる生徒を育む学校



学習指導の工夫・充実

- 自立的な学習者の育成
- 授業の充実
 - 基礎基本の徹底
 - 見通しと振り返り
 - ICT活用による授業改善
- 家庭学習の充実
 - 習慣化に向けた家庭連携
 - 自主学習ノートの活用

生徒・保護者との信頼関係の構築

- 教職員事故防止
 - 高い倫理観と当事者意識
- 学年・学級経営
 - 家庭との密接な連携
 - 報告、連絡、相談の徹底
- 積極的な情報の発信
 - HP、メール配信を活用
 - PTA活動の積極的な参加

豊かな心の育成

- 道徳授業の充実
- さわやかな挨拶の習慣 [生徒会連携]
- 豊かな感性の涵養と表現力の育成
- いじめの未然防止、早期対応・解決
- スマホ・SNSの適切な使用を指導
- 外部指導者による講演会の実施
- 生活アンケートの適正活用

特別支援教育の推進

- 学習環境のUD化
- 校内支援体制の充実
(特別支援コーディネーターを中心に)
- 研修会等、教職員の専門性の向上
- インクルーシブ教育の推進
→障がいのある者とない者が共に学ぶ

その他

- 部活動の推進
 - 指導と見届け
 - 計画的な指導(無理のない)
- 学校行事の精選、工夫と
地域の行事への積極的な参加
- 教職員「私の宣言」
- 校舎内外の施設設備の安全
- 黙々と集中した清掃時間
- 花や緑のある美しく潤いのある学校